

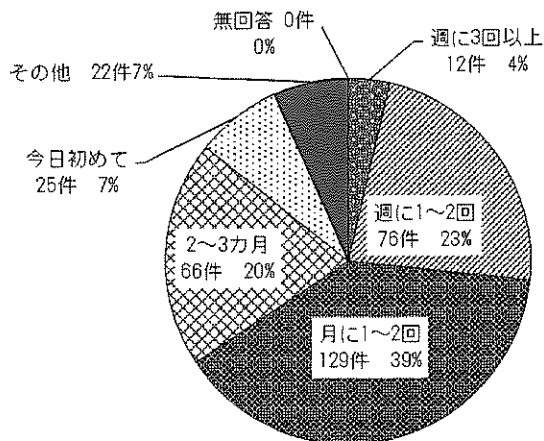
# 平成 28 年度 南区地域子育て支援拠点はぐはぐの樹利用者アンケート結果報告

はぐはぐの樹では、毎年同じ時期に利用者アンケートを実施しています。今年も多くの皆さんにご協力いただきありがとうございました。



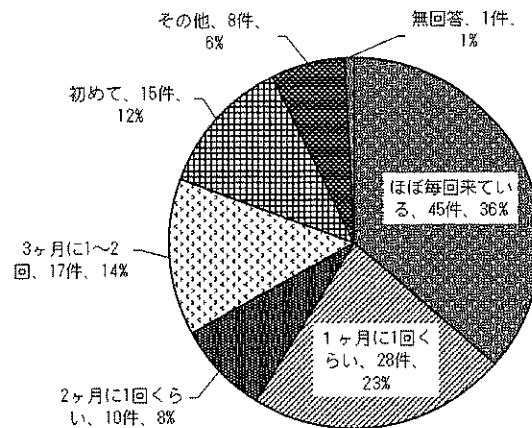
実施期間：平成 29 年 1 月 14 日～2 月 14 日  
 回答者数：はぐはぐの樹交流スペース 330 人  
 おでかけ広場（5 会場分）124 人

## 「はぐはぐの樹」の利用頻度はどのくらいですか？



月に一度以上、遊びに来る方が約 7 割。比較的リピーター率が高いのが、はぐはぐの樹の特徴になっています。

## おでかけ広場の利用頻度はどのくらいですか？



おでかけ広場は常連さんが多いのが特徴です。やはり、身近なところにあるということと、同じ地域の人たちに会えるということが、大きな理由ではないかと思えます。



## 5 年の節目を迎えて ～アンケート集計結果より～

はぐはぐの樹が現在の弘明寺商店街の中に移転して再スタートしてから、5 月で丸 5 年になります。また、5 か所のおでかけ広場が、「親子で楽しく遊ぼう」事業を南区から引き継ぐ形で、はぐはぐの樹が担当するようになって同じく 5 年です。この間、子どもたちとその養育者の皆さんにとって、楽しく過ごせる場所、ホッとできる場所であることを大切にスタッフ一同取り組んできました。その思いが皆さん届いているかを知ることができる貴重な機会がこのアンケートです。毎年同じ時期に同じ設問を継続することで、私たちの取り組みが進展・定着していることの裏付けにするとともに、足りない部分の確認にもなっています。

今年度の結果を見てみると、全体的には昨年度からの大きな変化は見られませんでした。ある程度、運営が定着していることの表れと考えています。また、スタッフの対応や利用の満足度は好評な結果が続いていてホッとしています。しかし「横浜子育てサポートシステム」や「南区子育てカレンダー」「子育て応援マップおひさまだいすき」「横浜子育てパートナー」では、認知度・利用度がいまひとつで、周知の方法や使い勝手等の見直しを図る必要があることをあらためて認識しました。

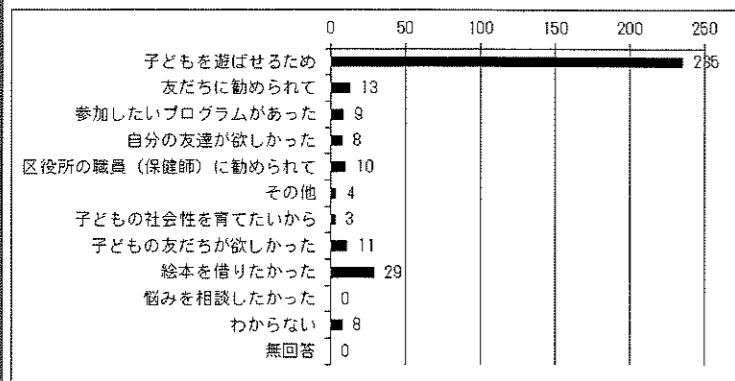
自由記載欄では、今年も多くの感謝の言葉をいただきました。私たちにとって何よりも励みになります。本当にありがとうございます。また、要望やアイデアも多く出てきましたので、これからの運営に活かしていきたいと思えます。



集計結果を抜粋して報告しています。すべての集計結果と記載事項につきましては、はぐはぐの樹ホームページに掲載していますのでご覧ください。

「はぐはぐの樹」に初めて来た時のきっかけ(動機)は何ですか？

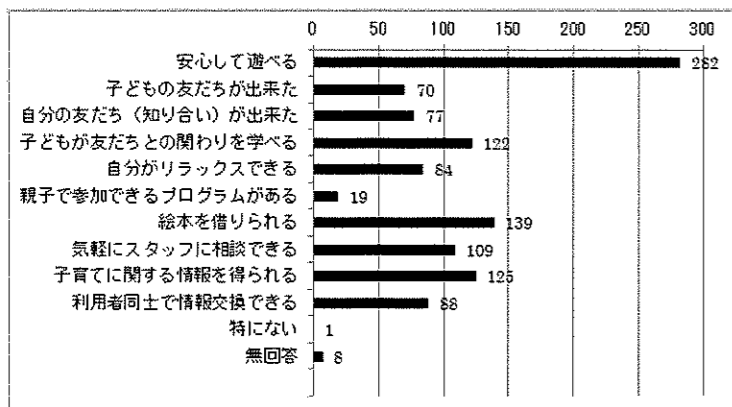
(1つ選択)



今年は「絵本を借りたかった」が増加しました。

「はぐはぐの樹」を利用して良かったことは何ですか？

(複数選択)



初めて来た理由は「子どもを遊ばせるため」だった方も、それ以外の良さを感じてもらえているようです。その他には「子どものこれからの成長を、他の子を見て学べる」等の記載がありました。おでかけ広場でも、絵本の貸し出し以外は、ほぼ同じような結果になっています。

「はぐはぐの樹」のスタッフの対応や声掛けはいかがですか？

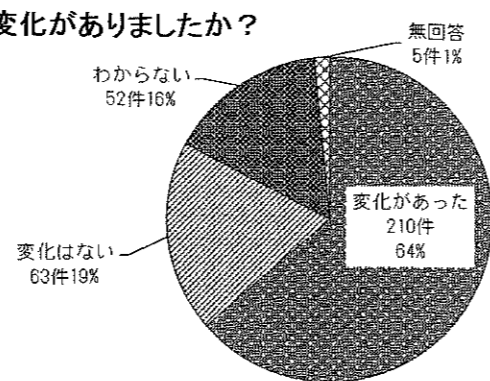
「とても良い」68%(224件)、「良い」26%(67件)、「普通」4%(14件)でした。ありがとうございます！これからも、ひとりひとり丁寧な対応を心掛けていきたいと思ひます。

「はぐはぐの樹 交流スペース」「おでかけ広場」の衛生・設備面で気になることはありますか？

「はい」は、交流スペース 8%(26件)、おでかけ広場 18%(22件)、「いいえ」は、それぞれ 81%(268件)と 73%(90件)でした。

おもちゃの消毒	交流スペース 13件 おでかけ広場 11件	おもちゃは毎日、消毒液を含ませた布等で拭いています。また利用中のおもちゃについては、ひろばの中に除菌タイプのウェットティッシュを設置していますので、ご自由にお使いください。おでかけ広場ではスタッフにお声かけください。
換気	交流スペース 6件	交流スペースでは常に空気清浄器と換気扇を稼働させていますが、感染症を防ぐには限界があるかと思ひます。手洗い消毒を薦めるとともに、皆さんには、体調に留意しながらの利用にご協力をお願いいたします。
感染症	おでかけ広場 2件	
設備	交流スペース 3件	交流スペースでの「床暖房になると良い」「食事の場所を分けて」「エレベータ前が狭い」については今のところ現状のままです。
暖冷房	おでかけ広場 9件	南センターと六ツ川スポーツ会館のおでかけ広場では、今年も暖冷房の要望が多かったです。私たちが引き続き訴えていきます。

「はぐはぐの樹」を利用することで、あなたの子育てに変化がありましたか？

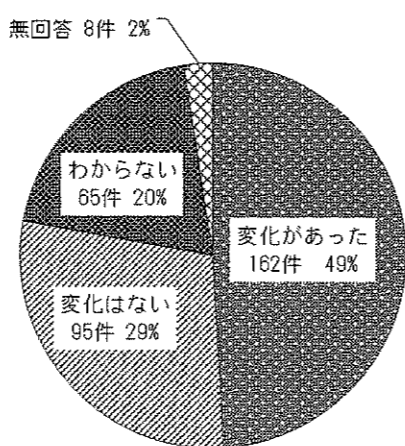


どのような変化があったか

子育て中の孤立感を感じる事が減った	80
子どもに対してイライラすることが減った	38
子育てについての悩みや不安が減った	71
子育てについての知識や情報が増えた	123
子育て中だからできることをやってみようと思うようになった	31
その他	13

その他の変化として「生活リズムができた」「みんな悩んでいるんだと安心できた」の記載がありました。「子育て中だからできることを…」の前向きな姿勢に頼もしさを感じました。

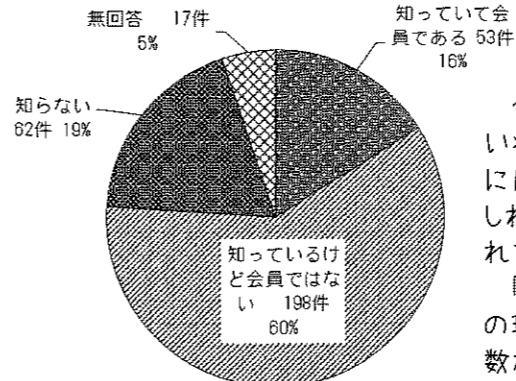
「はぐはぐの樹」を利用することで、以前より「地域」を身近に感じられるような変化がありましたか？



どのような変化があったか

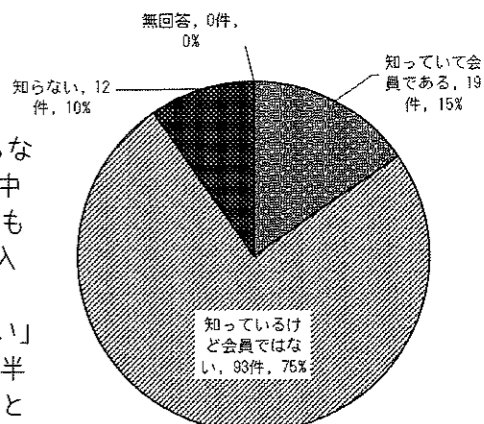
地域での知り合いが増えた	98
子育てサロンに行くようになった	57
地域行事に参加するようになった	30
その他	1

「横浜子育てサポートシステム」を知っていますか？



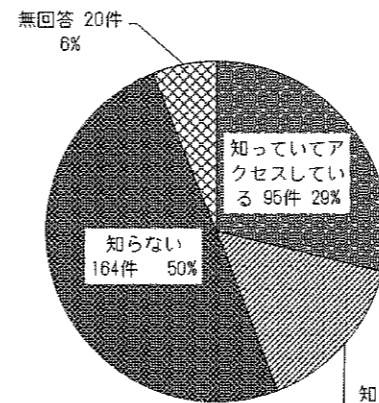
<交流スペース>

会員の割合がここ数年変わらない状態です。「知らない」という中には必要としている方もいるかもしれませんが、さらに広報周知に力を入れていきたいと思ひます。「知っているけど会員ではない」の理由については、どちらも約半数が「預ける予定がない」とのことでした。



<おでかけ広場>

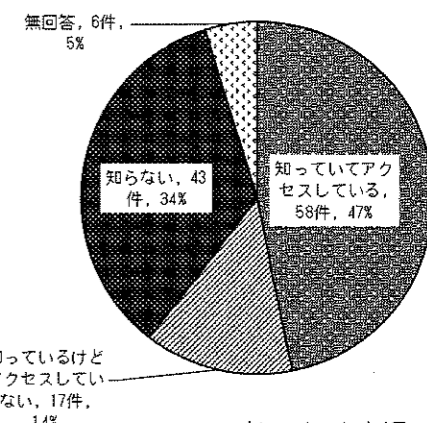
「はぐはぐの樹」ホームページから、南区内の地域の子育て関連イベント等の情報が載っている「南区子育てカレンダー」にアクセスできることを知っていますか？



<交流スペース>

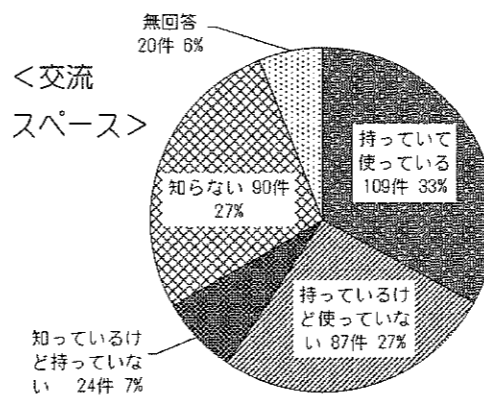
「南区子育てカレンダー」を知らない方が約半数ということで広報不足を実感しています。ホームページのリニューアルを検討しているので、もっと目立たせていこうと思ひます。

また、知っているけどアクセスしない理由としては、どちらも「他の方法で情報を得ている」が最も多かったです。様々な情報ツールがある中、地域に密着した情報の良さを伝えていきたいです。



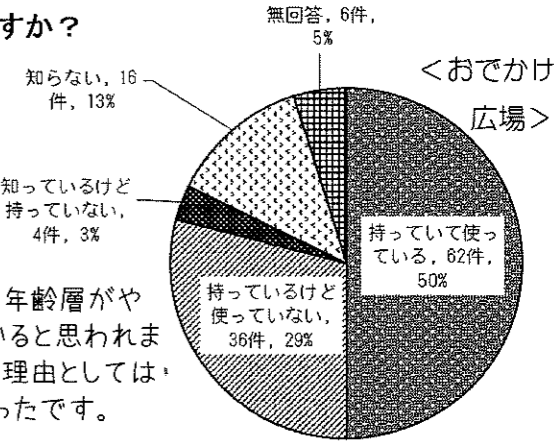
<おでかけ広場>

「子育て応援マップおひさまだいすき」を持っていて使っていますか？



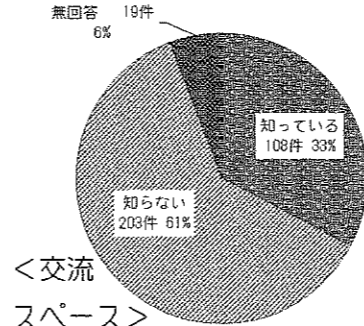
<交流スペース>

「子育て情報カレンダー」「おひさまだいすき」とも、おでかけ広場の方が活用している人の割合が高くなっています。利用しているお子さんの年齢層がやや高い事を反映していると思われまひます。「使っていない」の理由としては、「機会がない」が多かったです。



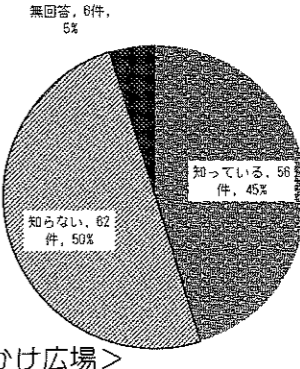
<おでかけ広場>

「横浜子育てパートナー」を知っていますか？



<交流スペース>

子育てパートナーが配置されて約1年、少しずつ皆さんに活用してもらえるようになってきました。おでかけ広場での出張相談が定着しつつあるようで「知っている」の割合が少し高くなっています。多様な支援制度や地域情報から、ひとりひとりに合わせて紹介しますので気軽に利用してください。



<おでかけ広場>



その他ご意見ご要望など

(交流スペース 自由記載 72 件)

4月から交流スペースでのプログラムを少し見直しました。中には午後に開催するものもあります。場所の関係上、なかなか実現できないものもありますが、少しでも取り入れていきたいと思ひます。お昼前の手遊びタイムやテーマーク等は、利用者の皆さんが企画・実施にチャレンジしてもらえると早く実現できると思ひます。スタッフも一緒考えますので、気軽に声をかけてください。

0才児用の体重計は赤ちゃんスペースの棚にありますので、ご自由にお使いください。大型遊具はスペースの関係上難しいです。ときどき、おもちゃのリニューアルをしていますが、さすがに子どもたちは気が付くのが早く、入れてしばらくは大人気です。リクエストがあれば検討しますので「利用者の声ボックス」にお寄せください。

開館日は当面現状のままです。ごめんなさい。日曜日に開催している地域のイベントもありますので、情報コーナーやホームページから「南区子育てカレンダー」「みなみ育なび」を活用してください。

プログラムイベント	9件	「年齢ごとの集まりがあるといい」「歌や手遊びのプログラム」「お昼前にもお楽しみタイムを」「グループトークを増やして」「プログラムを午後にも」「離乳食・断乳・工作などの講座・講演会」「卒業後も参加できるイベント」「3歳児健診をここで」
設備おもちゃ	4件	「0才児の体重計」「体を使えるおもちゃ」「もう少し広いといい」「新しいおもちゃ増やして」
スタッフの対応	4件	「子どもを抱っこして」「手助け、気遣いの不足」
開館日	3件	「日曜日に開けてほしい」
利用者マナー	3件	「荷物をロッカーに入れない」「周りへの配慮がない」
子ども図書館	2件	「貸出期間伸ばして」「新しい絵本増やして」「紙芝居もほしい」
その他	3件	「不要のおもちゃ・絵本を寄付したい」

スタッフからの声掛けや気遣いが足りず、不愉快な気持ちにさせてしまい申し訳ありませんでした。いつも「ようこそ」の気持ちを大切にしていますが、行き届かないことがあれば、またお手伝いのご希望がある時は、お気軽にスタッフにお伝えください。

利用者の皆さんは、それぞれが子育てに奮闘している毎日。なかなか思い通りの日常生活が過ごせないことも多い中、時として周囲に配慮できない状態になってしまうこともあれば、逆にそうしたことに対して不寛容な気持ちになることもあるのではないのでしょうか。少し雑な言い方になってしまいますが、そうしたことも含めて人と人が出会い関わる場所が、はぐはぐの樹だと私たちは考えています。ルールについては守っていただくようスタッフからもはっきりとお伝えしますが、全体のマナーや雰囲気良くしていくのは、利用者の皆さんひとりひとりの力があってこそ。お互い気持ちよく過ごせるよう気さくに声を掛け合って、出来ない時には誰かにヘルプをさせるような場所にしていきましょう。

貸出期間は現状のままですが、体調が悪くて外出できない時等は、無理に返却に来館しなくても大丈夫です。新しい絵本は順次購入していますのでお楽しみに！紙芝居は大人用図書の下にあります。お気持ちは大変うれしいのですが、はぐはぐの樹での寄付の受付はしていません。さくらザウルスのチャリティショップではいかがでしょうか？

上記の表の中の記載の他に、はぐはぐの樹への好評・感謝の言葉を45件いただきました。一部紹介します。(原文のまま)

- 1人でいるとスタッフさんが声を掛けてくれ嬉しい。相談したことを「その後どうですか」と聞いてくれるので覚えておいてくれてうれしい。
- 最近引っ越してきて日中1人で子育てしているので、ここに来るとほっとします。子どもも楽しそうに遊べていてありがたいです。
- 私も子ども達もはぐはぐの樹で遊ばせて頂くことで成長できました。
- スタッフの皆様が、いつもていねいでやさしく子供に接して下さり嬉しくおもっています。子ども同士のおもちゃのとりあいなどどうすればいいので分からない時も相談にのっていただきました。
- 子どもを安心して遊ばせることができ、親へのサポートをしてくれたり子育てに関するいろいろな情報を得られて本当にありがたい場所だと思ひます。
- 夏のすごく暑い日や冬のすごく寒い日、公園にちよつと…という日はよく利用させてもらっています。

(おでかけ広場 自由記載 11 件)

「週1回の開催」「9時から開けてほしい」→会場確保やスタッフの移動・準備の関係で拡大は難しい状況です。  
 「テントハウス・大型遊具があるといい」→遊具を買い替える時の参考にします。収納場所がクリアできれば…。  
 「絵本の貸し出し・返却が出来るといい」→貸し出しは難しそうですが、返却については前向きに検討します。  
 子育て情報について→おでかけ広場にはその近隣の情報を揃える様になっていますが、隣接区の情報も充実させたいと思ひます。一時預かりの空き状況は区の保育・教育コンシェルジュが詳しく把握しています。

「これからもよろしくお願ひします！」

